

Comv

コンボ

ボランティア・市民活動情報誌

2020

9
月号
vol. 249

communication × voluntary



特集

誰一人取り残さない
SDGs「持続可能な開発目標」の
取り組みを振り返って… Vol.2

6

活かす自粛期間

「みなと・どこでも子育てひろば」大阪市港区子育て応援ボランティア

7

ボランティア活動進行基金懇談会

チャレンジ支援交付2団体に決まる

特定非利活動法人 認知症の人とみんなのサポートセンター

生野子育て社会化研究会



1 貧困をなくそう



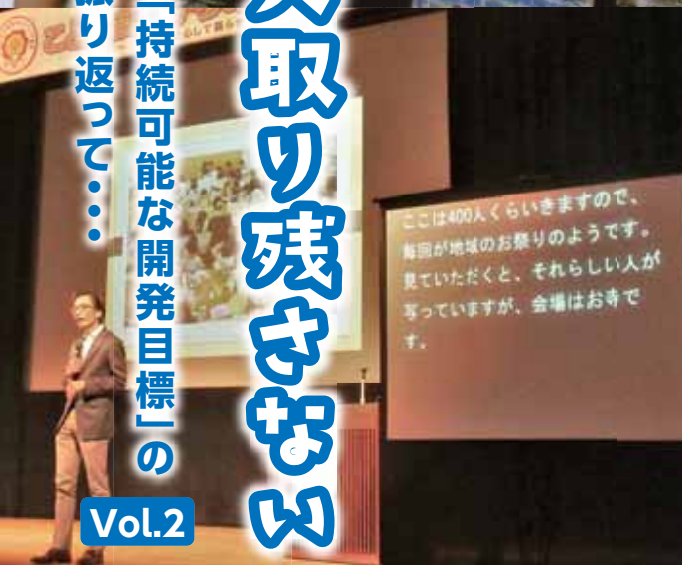
10 人や国の不平等をなくそう



6 安全な水とトイレを世界中に



3 すべての人に健康と福祉を



ここは400人くらいいますので、毎日が地球のお祭りのようです。見ていただくと、それらしい人が写っていますが、会場はお寺です。



11 住み続けられるまちづくりを



SDGs「持続可能な開発目標」の 誰一人取り残さない 取組みを振り返って...

Vol.2

今さら
人には
聞けない!
ちょっと詳しく

持続可能な開発目標

SDGs

Sustainable Development Goals

サステナブル

デベロップメント

ゴールズ



SDGsは「持続可能な」を表すサステナブル(Sustainable)と「開発」デベロップメント(Development)、そして複数の目標を表すゴールズ(Goals)の略で、「持続可能な開発目標」と日本語に訳されています。2015年に日本を含む国連加盟の193か国の合意により、2030年までに、世界中の人が力を合わせて貧困や不平等、格差、環境などの様々な問題を解決する為に決めた世界共通の17の目標の事です。

人間・繁栄・地球・平和・パートナーシップ

上記の5つの分類の中に17の目標が含まれ、さらに169のターゲットと232の指標で構成されています。

また、2000年に策定されたMDGsは発展途上国を支援する意味合いが強かったことからSDGsでは世界中の人々が対象であることを強く表すために「誰一人取り残さない」という言葉が加えられています。「誰一人取り残さない持続可能な開発目標」として表示されています。

掲載のCOMVOを
ご覧になりたいときは

https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo_info/backnumber/

SDGsの各特集のバックナンバーは当センターのウェブサイトでご覧いただけます。
また、センターには、掲載COMVOも置いています。



SDGs(持続可能な開発目標)は、貧困や不平等、格差、気候変動などの様々な問題を解決することを目指す世界共通の17目標です。
情報誌COMVOでは、SDGsの開発目標が、ボランティア団体や市民活動でどのように関わっているのか、またどんな成果をあげているのかを、一年に渡って(2019年5月号〜2020年4月号まで)取材してきました。
先月に引き続き、今月は2019年11月号から2020年4月号までに掲載されたSDGsの特集記事や関連記事を振り返ってみます。

第6回

2019年11月号掲載

人とひととのつながりが、
格差をなくすまじづくり

公益財団法人 住吉隣保事業推進協会(すみよし隣保館 寿)
開発目標10 国内および各国間の不平等等を是正します



SDGsの目標10への取組み

すみよし隣保館 寿の活動は、まだ、ひらがなや漢字など字が読めない人が多かった1966年に識字教室「住吉輪読会」が始まりで、60年以上に渡って活動しています。いまでも、毎週水・木・土曜日に教室を開いています。

第6回では、住民の困りごとの解決から、言葉がわからず困っている「海外から



特集
人とひとのつながりが、
格差をなくすまじづくり

ら日本に来て暮らす人たちの日本語教室や居場所、活動場所が少なくなったこともたちの為のこともたちと料理をつくる「寿」でも料理教室、こどもの学びを応援する「住吉ペンきょう会」、また、最近では自分たちの地域の問題を自分たちで解決する為に住民の得意なことを課題をマッチングするという新しい取り組みを始めており、「これからの隣保館」の姿として紹介しています。



「すみよし隣保館 寿」の取組みは高齢者や定住外国人などの困りごとに、対応されていることからSDGs10の目標「人や国の不平等をなくそう」につながっています。

その他の活動

貸会議室【すみりん】

住吉駅からすぐのアクセスに便利な貸会議室を提供しています。

無料で貸し出し【図書室】

人権問題や日々の暮らしに関連した本・雑誌を取り揃えています。

公益財団法人 住吉隣保事業推進協会(すみよし隣保館 寿)

〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東5-6-15

http://sumiyoshi.or.jp/

facebook: https://www.facebook.com/kotobuki55/

TEL.06-6674-3732 利用時間/9:00~21:00

第7回

2019年12月号掲載

つながりが人生を豊かに健康に！
キラキラと輝くセカンドライフ！

開発目標3 すべての年齢で健康な生活を確保し、すべての人の福祉を促進します



SDGsの目標3への取組み

「The 男組」は、仕事一筋だったため、退職後に出かける場所がないなどの悩みをもつシニア男性の仲間づくりを推進する活動です。平野区社協や地域包括支援センターなどが中心となった居場所づくりプロジェクトチームが、2018(平成30)年10月に「The 男組 男の手打ちうどん講座」と銘打ってシニア男性限定の講座を開催したのが始まりです。

第7回では、「参加者一人ひとりの夢をかなへ、できることをできる範囲で楽しみながら地域社会に貢献すること」を活動理念として、「地域の野菜の移動販売での自宅への配達」や「地域のお祭りで、みたらし団子・唐揚げ販売」などそれぞれがアイデアを出し合って、自分の特技や経験を活かした活動の様子を紹介しています。



「The 男組」では、シニア男性のための地域貢献や講座など、生きがいのある活動の取組みを行っており、SDGs3の目標「すべての人に健康と福祉を」につながっています。

社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会

平野区居場所づくりプロジェクトチーム会議:協議体

〒547-0043 大阪市平野区平野東2-1-30

http://hirano-kushakyo.or.jp

TEL.06-6795-2525 FAX.06-6795-2929



大阪のど真ん中で椎茸を栽培している団体があります。障がい者の雇用を広げたいという思いから都市型農業で椎茸栽培を始めたNPO法人街かど福祉。街かどあぐりにしなりよろしい茸工房以下(都市型農業)で栽培するメリットは商圏が近いので、輸送による傷が少なく

第8回

2020年1・2月合併号掲載

シイタケ栽培から始まった活き活き街づくり!
NPO法人街かど福祉。街かどあぐりにしなりよろしい茸工房。都市と人間の居住地を包摂的で安全、強靱かつ持続可能なものを実現する



SDGsの目標11への取組み



発のの様子を紹介しています。

また新鮮で美味しい農産物が供給でき、品質で他の栽培業者と差別化が図れることです。
第8回では、障がい者が活躍すること、自信や生きがいを持つて社会参加ができる農福連携の取組や実際に楽しく働いている利用者の様子、企業との商品開発の紹介をしています。

「よろしい茸工房」の取組みは、障がい者のみならず高齢化が進む農業の担い手問題や地域の活性化にもつながり、SDGs11の目標「誰もが住み続けられる街づくり」につながっています。

ECショップ

よろしい茸工房で、生シイタケや乾燥シイタケ、加工商品なども販売しており、ネット上で手軽に購入できます。
<https://www.yoroshitake-shop.com/>

街かどあぐりにしなりよろしい茸工房

西成区北津守4-9-5
<http://yoroshitake.com/>
TEL.06-6567-1007



高校生のよりどころとなる、学校でも家でもない「第三の居場所」が学校内に作られるのが居場所カフェです。
2012年に大阪府立西成高校で始まり、2017年からは、大阪府教育庁の事業として展開。全国で約50校にまで広がりを見せています。
第10回は、「大阪市内部の若者支援」という活動ミッションを掲げ、府立高等学校

第9回

2020年3月号掲載

社会と繋がる最後の砦「高校内居場所カフェ」
一般社団法人officeドーナツ。あらゆる場所であらゆる形態の貧困を終わらせる



SDGsの目標1への取組み



介しています。

校内に昼休みや放課後に集まれる居場所カフェの開設、不登校やひきこもりの相談窓口の運営、高校生二人ひとりに合わせた卒業支援計画の作成による個別支援活動など、多くの若者に寄り添いながら、高校中退予防や自立意欲の向上に寄与する活動を行っている一般社団法人officeドーナツの活動を紹介します。

ドーナツの活動は、非正規雇用につながりやすい高校生の中退者の防止に役立ち、SDGs1の目標「貧困をなくそう」につながっています。

ビジョン(2025年に目指す社会)

ドーナツでは、子どもや若者が、社会情勢・環境(貧困等)・年齢等にとらわれることなく、それぞれの生き方を安心して選ぶことができる社会を目指します。

一般社団法人officeドーナツ

<https://officedonutstalk.jimdofree.com/>
TEL.070-5663-8606(火~土)
Eメール office.donutstalk@gmail.com

より人間らしい地球社会の
創造のために貧困なき、
「One Asia Community」をめざして
（公益社団法人アジア協会アジア友の会（JAFS））
開発目標6 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持
続可能な管理を確保する

安全な水とトイレ
を世界中に

SDGsの目標6への取組み

アジアに水を贈る活動は、公益社団法人アジア協会アジア友の会（以下、JAFS）の事務局長村上公彦さんが留学時代に会った仲間と始めました。その後40年間アジアの人々のネットワークによる国際民間協力団体として、アジア18カ国、69カ所の現地の提携団体とネットワークを形成し、「誰もが生まれてきて良かったと思える社会」をめざして、活動を続けています。

第10回では、アジアの水事情とその課題や日本での活動、水をいきわたらせるまでに5年もの歳月を要したフィリピンのパンダン水道建設プロジェクトについて紹介しています。

特に多くのアジアでは、人ひとりが一日に必要な水の量を満たしていないことや子どもたちが水汲みに多くの時間がさかれて教育機会を奪われていること、水道建設には建設後の管理維持のために協働作業が必要な事などを紹介しています。



を紹介しています。



JAFSの活動はアジアに水を贈る活動はSDGsの目標「安全な水とトイレを世界中に」につながっています。

その他取組み

- ぞうすいの会：月一回、季節の雑炊を食べながらJAFSの海外支援のお話が聞いただけです。
- 「アジアへの命の水を届けよう募金」を行っています。

公益社団法人アジア協会アジア友の会（JAFS）

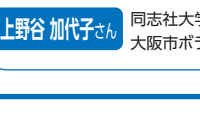
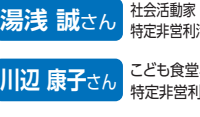
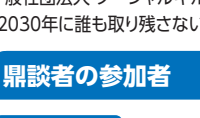
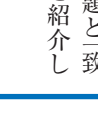
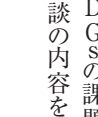
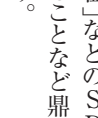
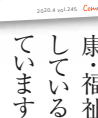
〒550-0002 西区江戸堀1-2-14 肥後橋官報ビル5階
https://jafs.or.jp/
TEL.06-6444-0587（平日午前10時～午後6時）
FAX.06-6444-0581 Eメール asia@jafs.or.jp

誰一人取り残さない SDGs「持続可能な開発目標」



2020（令和2）年1月19日に開催した「地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム」でも食堂からみんなの居場所へ」では、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長の湯浅誠さん、特定非営利活動法人西成チャイルド・ケア・センター代表理事の川辺康子さん、

大阪市ボランティア・市民活動センターの上野谷加代子所長を交えた鼎談で、こども食堂とSDGsの関連、そしてこれからの役割について話しました。特に、こども食堂の役割が「こどもの居場所作り」からお年寄りや体が不自由な人の居場所「みんな食堂」として拡大してきていることや、またこども食堂の活動が「貧困問題」「フードロス」「健康・福祉」などのSDGsの課題と一致していることなど鼎談の内容を紹介しています。



その他のSDGs関連記事

一般社団法人 ソーシャルギルド 代表理事 山本佳史さんの「2030年に誰も取り残さない社会を実現しよう」のお話を掲載しています。

鼎談者の参加者

湯浅 誠さん

社会活動家 東京大学先端科学技術研究センター特任教授
特定非営利活動法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長

川辺 康子さん

こども食堂ネットワーク関西 代表
特定非営利活動法人 西成チャイルド・ケア・センター 代表理事

上野谷 加代子さん

同志社大学 社会学部 教授
大阪市ボランティア・市民活動センター所長

活かす自粛期間

大阪市港区
子育て応援ボランティア

オンラインで楽しくおしゃべりして、 子育ての不安を解消！

私たち「子育て応援ボランティア」は、港区ボランティア・市民活動センターに登録しているボランティアで、子育て中のみなさんが地域のイベントなどに、楽しんで参加できるよう活動しています。

自粛期間中は、イベントもすべて中止となったため私たちの活動もストップしてしまい、「外出もままならない状態で、子育て中の人たちがどう過ごされているのか？」が気になり、「せめて、おしゃべりできる場があれば良いのに」という想いで、オンラインで子育てのあれこれや、外出自粛中の不安などをおしゃべりする場『みなと・どこでも子育てひろば』を開催することにしました。

オンラインでは、プライバシーに配慮すること、安心安全な場にするために事前に



お申し込みのあった人に、オンラインのURLを伝え、カメラオフとニックネームで参加してもらっていました。日頃の、ちょっとした子育てについての疑問や、遊び場情報など先輩ママのボランティアスタッフと、気軽にしゃべりしています。スタッフにとっても皆さんの生の声が聴ける場となっていて、これからの活動に活かせるヒントをいただいています。

自粛が解除されても、お天気が悪く外出できないときもあるので、オンラインおしゃべり会は継続していきます。

開催日程	時間
8/27(木)	10:30~12:00
9/14(月)	10:30~12:00

お問い合わせ

ホームページ：<https://onlineminatokosodate.crayonsite.net/>
メール：minato.kosodateouen@gmail.com



学生ボランティア連絡会 始まる！

令和2年6月26日(金)大阪市立社会福祉センター1階 第7会議室で大阪市ボランティア・市民活動センターに登録した学生13名(高校生1名、大学・専門学校生12名)が集まりました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、約2か月遅れの開催となりましたが、集まった学生たちはやる気満々。はじめは、緊張した面持ちでしたが、すぐに緊張もほぐれ、学生らしいはつらつとした雰囲気になりました。

この日は、初回ということもあり参加の動機や自己紹介等の顔合わせが中心でしたが、参加した学生は「社会福祉に興味がある」「いろいろなことにチャレンジしたい」「この活動を将来に活かしたい」など積極的な意見が飛びかいました。



真剣に講義を受ける学生たち

ボランティアの心構えも学びました。

- ①信頼関係が大事。約束は、必ず守りましょう
- ②相手のプライバシーは、他言してはいけません(守秘義務)
- ③相手の立場に立って考えましょう
- ④目上の人には「さん」付けで呼びましょう
- ⑤ボランティア活動保険にはできるだけ加入しましょう
- ⑥自分の意志をはっきりと
- ⑦あいさつは元気よく、早く仲良くなれるよう心がけましょう
- ⑧気負わず、無理せず、自然に、楽しく活動しましょう
- ⑨ボランティアに上下関係はありません



また、これから活動が始まるにあたり、桃山学院大学 石田 易司名誉教授から「ボランティア活動の趣旨と意義」の講義を受けました。

ボランティア活動を通じ、それぞれの学生が「学びの場」「体験の場」「仲間づくりの場」「居場所」など、自分なりの活動の意義や目的をもちながら、いろいろなことにチャレンジしていきます。

ボランティア活動振興基金 懇談会 チャレンジ支援交付2団体に決まる

令和2年7月15日(水)大阪市立社会福祉センターにおいて、令和2年度大阪市ボランティア活動振興基金助成福祉ボランティア活動支援事業チャレンジ支援交付決定2団体へ所めぐみ運営委員長から助成決定証書が手渡されました。

※新たな福祉課題解決に向けて、主体的かつ積極的に福祉ボランティア活動の増進に取り組む事業支援



チャレンジ支援交付2団体が大阪モデルの取組みなことに期待

令和2年度のボランティア活動振興基金助成申請数は6事業に222団体からの申請がありました。このうち、交付決定団体は196団体となり、総額約4,600万円が地域のさまざまな福祉課題の解決のための取組みや、ボランティア活動の振興及び地域福祉の向上・増進・推進に寄与する福祉ボランティア活動を支援することを目的に助成されました。

チャレンジ支援は新型コロナウイルスウィルス感染防止のため、当初予定していたプレゼン審査が中止となり団体が直接アピールする機会がないままだったことから、改めてチャレンジ支援交付団体へ、活動内容や意気込み、将来ビジョン等を共有する場として、懇談会が開催されました。



特定非営利活動法人
認知症の人とみんなの
サポートセンター

副代表
杉原久仁子 さん

「若年性認知症の人の活動について」

若年性認知症の人は仕事を辞めなければならず、社会との交流が少ない現状です。そのため、福祉施設と協働して車いすや、送迎車などの清掃ボランティア活動を通して社会貢献ができる仕組みを構築します。体力のある若年性認知症の人たちに適している作業であるため、多くの施設等で活躍の場が期待されます。

また、アートリッパの体験研修会を実施し、認知症の人と一般の人との交流を深め、将来的には、美術館や家族会や認知症カフェなどでも実施できるように取り組むと力強く話しました。

※認知症の人と家族と一般の人が対等に一緒に参加し、グループでアートをを見て、感じたことや思ったことを自由に発言、共有する「対話型アートプログラム」です。



生野子育て社会化研究会
代表
隅田 耕史 さん

「地域で子育てしていく基盤づくりについて」

生野区において、支援団体が連携して、一人ひとりの子どもや保護者を支援する基盤がすでにあることから、行政や各関係機関との連携をさらに充実させることにより、子どもや家庭をより効果的に、予防的な支援や民間ならではの個性の高い伴走的な支援体制を構築していきます。

また、子ども食堂等の取組みを、地域にとつてより重要な地域資源へと発展させ、子どもや保護者が安心して暮らせることができる地域モデルにしていくと今後の展望を熱く語ってくれました。

最後に、所めぐみ運営委員長から「2団体に共通して、これまでの活動の積み重ねがあるからこそ、当事者のこれからは見据えた新たな取組みにチャレンジするんだと、話を聞くことで理解できました」と感想を伝え、チャレンジ支援交付の2団体が大阪のモデル的な取組みになることに期待を寄せていました。

問合せ

大阪市ボランティア・市民活動センター
天王寺区東高津町12-10
TEL.06-6765-4041

ボランティア活動総合補償制度のご案内

ボランティア活動保険

補償概要	ボランティアの方が日本国内における、ボランティア活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）		
加入対象	社会福祉協議会で、把握または登録（届出または委嘱等の手続きを経ており）している社会福祉協議会の活動趣旨に準じたボランティア活動を行うボランティア団体、個人		
保険期間	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
対象活動	①自発的な意思により他人や社会に貢献することを目的とし、日本国内で取りまわれる活動であること ②所属ボランティア活動団体の会則に則り、企画立案された活動や、社会福祉協議会へ届け出たり、社会福祉協議会の委嘱を受けた活動であること ③無償の活動であること（交通費、食事代など費用弁償程度の支給は無償の範囲に含みます）		
年間保険料 （1人）	Aプラン	Bプラン	Cプラン
	300円	500円	600円

非営利・有償活動団体保険 （団体・グループで加入）

補償概要	非営利・有償活動中、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）	
加入対象	●社会福祉協議会や加入要件を満たした、非営利活動を実施する団体・グループ ●最高稼働人数が2名以上	
保険期間	毎年4月1日から翌年4月1日まで	
対象活動	①福祉・文化・保健衛生・自然環境などの分野における『営利目的ではない社会貢献活動』であること （例）配食サービス・訪問サービス・手話通訳・環境調査など ②サービス提供先（利用者）から実費（交通費・食事代・材料費）を超える対価を得ていること ③その他、大阪市の社会福祉協議会と保険会社において適当と認められた活動であること	
年間保険料 （稼働人数1人につき）	Aプラン	Bプラン
	4,900円	6,300円

中途加入の保険料についてはパンフレットをご確認ください

詳細はパンフレットをご確認ください

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センターでご加入いただけます

●お問合せ先

制度運営

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 株式会社島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④ 令和2年度同行援護従業者養成研修へのお誘い

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会居宅介護事業部きぼう 平日
<http://www.daishikyoo.org/> 単 バ
 視覚障がい者の外出における同行援護に関する知識及び技術を取得し、ガイドヘルパーとして活動してみませんか? (一般・応用の両課程を受講できます)
日 程 一般課程: 11/4 (水)・5 (木)・10 (火) 全3日間受講できる人に限る
 応用課程: 11/12 (木)・13 (金) 全2日間受講できる人に限る
 9:30~18:30 (日程により変動あり、11/10 (火)は19:00まで)
場 所 大阪市立社会福祉センター 会議室 (天王寺区東高津町12-10)
 地下鉄「谷町9丁目」駅・近鉄「上本町」駅11番出口 徒歩5分
人数・条件 一般・応用とも先着14人
 ※応用課程は一般課程修了者に限る (今回の研修の修了者を含む)
 参加費: 一般課程: 20,000円、応用課程 15,000円 (テキスト代・保険料含む)
 ※実習にかかる交通費等は別途必要
申込方法 FAX・Eメール 締切: 9/7 (月) 必着
問合せ ▶ TEL/06-6765-2777 FAX/06-6765-2999
 Eメール daishikyoo-kibou@aioros.ocn.ne.jp (担当: 中野)

① 大阪城トライアスロン2020大会ボランティア募集

大阪城トライアスロン大会組織委員会 土日祝
<https://eventdev.osaka-triathlon.com/ja/toppage> 単 バ
 大阪城を舞台に開催される「トライアスロン大会」を通じ、大阪からの「笑顔」元
 氣「思いやり」を届けるボランティアを募集します。
日 程 大会準備10/10 (土) 9:00~17:00 大会当日10/11 (日) 7:00~17:00
場 所 大阪城公園及び周辺特設コース (中央区大阪城1)
 JR「大阪城公園」駅・「森ノ宮」駅 地下鉄「谷町四丁目」駅
人数・条件 中学校卒業以上、69歳以下の人 大会準備: 100名、大会当日: 600名
 交通費: 500円のQUOカードを支給 食事: 軽食 (パン) を支給
申込方法 HP 締切: 9/6 (日)
問合せ ▶ TEL/080-6182-4312 Eメール taguchi@optan.jp (担当: 田口)
 ※大会当日の業務によって従事いただく時間帯が異なります

⑤ 家庭生活支援員 (子育て担当) 養成研修会・エンゼルサポーター認定研修会

公益社団法人 大阪市ひとり親家庭福祉連合会 平日 土日祝
<http://www.hitoren-osaka.org/> 単 バ
 ひとり親家庭の人が一時的に保育が必要となるときに自宅などでの預かり支援や産後
 間もない家庭での家事支援をしてくださるサポーターを募集しています!
日 程 【家庭生活支援員 (子育て担当) 養成研修会】9:15~16:40
 平日コース: 10/8 (木)~11/5 (木) 土曜コース: 10/10 (土)~11/7 (土)
 【エンゼルサポーター認定研修会】9:15~16:40
 平日: 11/12 (木) 土曜: 11/14 (土)
場 所 大阪市立愛光会館 (北区中津1-4-10)
 地下鉄「中津」駅 5番出口・阪急「中津」駅 徒歩5分
人数・条件 各30人 (一時保育あり 対象年齢: 1歳~小学生 (12歳) (愛光会館での講義のみ))
 受講要件: 研修会最終時点で70歳以下の人、ファミリーサポート提供会員の人は一部受講で登録していただけます。
 参加費: 受講料無料 ※保育所実習に伴い一部自己負担があります
申込方法 FAX・郵便・来所 締切: 9/25 (金)
問合せ ▶ 〒531-0071 北区中津1-4-10 大阪市立愛光会館
 TEL/06-6371-7146 FAX/06-6371-6722 (担当: 西田・大城)

② 「こどもプラザ」学習支援員ボランティア募集!

特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会 平日
<https://www.interpeople.or.jp/> 単 バ
 外国にルーツを持つ小学生たちの学習支援・日本語習得を支援する「こどもプラ
 ザ」のボランティアを募集しています。元教員の、経験のある人大歓迎!
日 程 毎週水曜日 16:30~19:30
場 所 大西ビル3階「会議室」 (東住吉区杭全1-15-18)
 JR「東都市場前」駅 東口すぐ
人数・条件 大学生以上 交通費: あり
申込方法 TEL・FAX・Eメール 締切: なし
問合せ ▶ TEL/06-6777-1039 FAX/06-6777-2050
 Eメール kna@pianpo.com (担当: 松本)

⑥ 点訳ボランティア養成講座 受講者募集

生野点訳サークル 土日祝
 点訳を基礎から学び、受講修了後点訳ボランティアとしていっしょに活動
 していただける人を募集しています。
日 程 令和2/9/12~令和3/1/16 毎週土曜日 (全17回) 18:30~20:30
 ※1/2は休講
場 所 生野区民センター (生野区勝山北3-13-30)
 JR「桃谷」駅 徒歩約15分
人数・条件 15人 (先着順)
 参加費: 1,400円 (テキスト「点訳のてびき」代)
 ※既にお持ちの方は受講料不要
申込方法 TEL・FAX 締切: 定員になりしだい締切
問合せ ▶ 生野区社会福祉協議会
 生野区ボランティア・市民活動センター
 TEL/06-6712-3101 FAX/06-6712-3001

③ 知的障がいのある子どもへのプールボランティア (YMCAエンジェルスイミング)

大阪YMCA 土日祝
<http://www.osakaymca.or.jp/> 単 バ
 「僕だって、私だって泳ぎたい!」そんな知的障がいのある子どもたちのプールに入る
 サポートボランティアの募集です。マンツーマンでのサポートです。
日 程 月2回 日曜日 (年間20回) 9:00~11:30
場 所 大阪南YMCA6階プール (天王寺区南河堀町9-52)
 地下鉄「天王寺」駅 谷町線側8番出口 徒歩8分
 JR「天王寺」駅 徒歩5分
人数・条件 知的障がいにご理解のある人 交通費: あり
申込方法 TEL・Eメール・来所 締切: なし
問合せ ▶ 〒543-0054 天王寺区南河堀町9-52 南YMCA
 TEL/06-6779-8362 FAX/06-6779-8302
 Eメール tomizawa-kohtaro@osakaymca.org (担当: 富澤)

👍 **すすめ! 区ボラセン**

港区ボランティア・市民活動センター

楽しさふくらむ、新しい風がふく…
集う門にはふく来たる!!

港区ボランティア・市民活動センター「fukukafe」では、「誰もが主役になれる場所」を区民の皆さんと共に創りたいという想いで運営しています。ボランティアや企業の人の想いやアイデアを実現できる場として、カフェナカ企画というプチ講座やプチイベントなどを開催しています。今はコロナウイルス感染拡大防止のための実施できませんが、熱い想いやアイデアはいつでもお待ちしております!

café de ひまわり (ボランティアさんによるコミュニティ café)

5ヵ月ぶりのcafé de ひまわりは、港区社会福祉協議会の3階のテラスにテーブルを並べて「おと café」を予定しています。

日時 8月19日(水) 10:00~13:00

場所 港区社会福祉協議会 3階 テラス

メニュー 缶コーヒーor
缶ジュース+ミニパン 100円

※テラス席は10席程度のため、お待たせする可能性があります。



施設情報

大阪市港区社会福祉協議会 ひまわり

〒552-0007 港区弁天2-15-1

URL: <http://minatoku-shakyo.com/index.html>

TEL: 06-6575-1212 FAX: 06-6575-1025

Eメール minato@minatoku-shakyo.com

開館時間

fukukafe

利用可能時間

月~土曜日

9:30~17:00

休館日

日曜・祝日・

年末年始



⑨令和2年度(第27回) ボランティア活動助成

公益法人 大和証券福祉財団

<https://www.daiwa-grp.jp/dsf/grant/outline.html>

1. 高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動
※平成29年度以降(第24回~26回)に当財団から助成を受けた団体は、応募資格がありません

2. 地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動

応募資格 任意団体・NPO法人・財団法人・社団法人・大学のボランティアサークル等
※ボランティア活動を5人以上で行っており、営利を目的としない団体

助成金額 上限30万円(1団体あたり)総額4,300万円

助成対象経費 交通費・旅費・備品・消耗品費・通信費・会場費・制作費・謝金・その他
※詳しくはHPを参照ください

応募方法 所定の申請書に記入の上、郵送
※申請書は、HPからダウンロードできます

応募期間 8/1(土)~9/15(火)(消印有効)

問合せ・送付先 〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-1 大和八重洲ビル 公益財団法人 大和証券福祉財団 事務局
TEL/03-5555-4640 FAX/03-5202-2014 Eメール fukushi@daiwa.co.jp

⑦不登校・ひきこもりの子どもが一步を踏みだすとき

あべの不登校児・

軽度発達障がい児支援グループ「スペースゆう」

<http://freespaceu.g2.xrea.com/>

内田良子さんによる講演会。学校で、人間関係で、何があったのでしょうか。傷つき疲れて動かなくなった子どもたち昼夜逆転など、私たちにできることは何でしょう。

日程 9/26(土) 14:00~17:45

場所 阿倍野市民学習センター 第2研修室
(阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 阿倍野ベルタ3階)
地下鉄「阿倍野」駅7番出口 徒歩2分 JR「天王寺」駅 徒歩8分

人数・条件 25人(先着順) 参加費: 無料

申込方法 TEL・Eメール

問合せ TEL/090-6753-8013
Eメール freespace_u@yahoo.co.jp (担当: 中室)

⑩がん患者団体助成

公益財団法人 正力厚生会

<https://shourikikouseikai.or.jp/works/kanja/doc.html>

がん患者やがん患者を支援する団体が主体となって取り組む優れた事業に助成します。相談窓口の開設や小冊子の発行、シンポジウムの開催、インターネットによる情報発信など、企画運営が対象です。

応募資格 がん患者会、がん患者その家族を支援するグループなど
※国内で活動するグループ(医療機関内の患者会等を含む)で法人格の有無は問わない

助成額 1件(1団体)当たりの助成額は50万円以下

応募方法 HPより申請書をダウンロードし、必要事項記載の上、下記書類と共に郵送
・役員名簿ならびに会則などに準ずるもの
・活動内容が具体的に分かる資料(直近の会報誌などの中核部分 A4判 1~2枚)
・サイトの構築や小冊子の印刷などまとまった支出が予定されている場合の見積書
※助成対象事業など詳しいことはHPをご覧ください

応募締切 10/2(金) 必着

資料請求先・送付先 公益財団法人 正力厚生会事務局
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1(読売新聞ビル29階)
TEL/03-3216-7122 FAX/03-3216-8676

大切なお知らせ!!

※情報マーケットの掲載のイベント等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、急きょ事前の連絡なく中止・延期となる場合があります。ご了承ください。

参加前には必ず団体に
問合せください



⑧音楽と健康のアワード 音健アワード2020

一般社団法人 日本音楽健康協会

<http://www.onkenkyo.or.jp/award.html>

全国の介護サービスの現場では、素晴らしい音楽レクリエーションが創造されています。これらの「うたと音楽」を用いた健康づくり活動に光を当て、秀逸な事例を表彰することで、健康寿命延伸に資するモデルを全国に発信していきます。

募集テーマ「認知症」 認知機能低下予防と重症化防止をテーマにした音楽レクリエーションを募集

賞 最優秀賞: 賞状および賞金(30万円) 優秀賞: 賞状および賞金(10万円)
全応募作品から1作品 各応募部門から若干名

応募資格 医療・介護施設部門: 医療・介護に従事する団体・個人
自治体部門: 都道府県、市、区、町、村
一般部門: NPO等非営利団体、介護予防事業を実施する団体・個人、ボランティア団体・個人、学校など

提出物 ●応募フォームによる入力
●映像データ(音楽レクリエーションの様子が分かる5分程度の動画ファイル)

応募方法 HPの応募フォームより必要事項を入力し、作品はオンラインストレージやファイル転送サービスなどにより転送するかCD、USBメモリに記録して郵送ください ※詳しくはHPを参照ください

応募締切 郵送の場合: 8/31(月)(消印有効) 応募フォーム: 8/31(月) 23:59まで

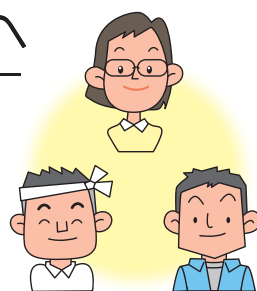
問合せ・送付先 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 5F
毎日企画サービス「音健アワード2020」事務局
TEL/03-6265-6814(平日10:00~17:00)

STAY HOMEから活動再開へ 自分にあった活動を見つけよう



ボランティア活動ってどんなものがあるの？

多様なボランティア活動の例



ボランティア活動とひと口に言ってもさまざまなものがあります。下記はあくまで一例です。好きなことや興味のあることなど、自分に合った活動を探してみてください。

■高齢者・障害者を対象とした活動

寝たきりや一人暮らしの高齢者への食事サービス、見守り・訪問活動、地域の人等との交流の場づくり、社会参加支援（車イスなどの移動の補助等）、点訳・朗読・手話など

■こどもや青少年等を対象とした活動

レクリエーション活動、スポーツ教室やキャンプの支援、手づくり工作、電話相談など

■災害で被災した方を支援する活動

被災地での活動（家屋の片づけ等被災者の困りごとへの対応、被災した人の交流等の支援など）、被災地外での活動（被災地への物資仕分け、募金、避難している人の支援など）



■自然や環境を守るための活動

森林や海辺の清掃活動、リサイクル活動、動物保護など

■芸術・文化

美術館や博物館での活動、伝統文化の継承・普及など

■安心・安全なまちづくり

防災活動、防犯、交通安全など

■各種イベント等の運営スタッフ

スポーツ・エコイベント・まちづくり・地域の交流の場・居場所（サロン）など

■国際交流・国際協力活動

開発途上国のコミュニティへの援助、日本にいる外国の人への支援活動など



■その他

募金活動、パソコンの設定や操作指導、路上生活者への支援など多種多様

出典：はじめてのボランティア社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動センター

アフターコロナからウィズコロナへ

対策は左の
ページを参考に!

いつ終わるか分からない新型コロナウイルス。ボランティア活動も新型コロナウイルスの終息後（AFTER）を待っていては前には進みません。新型コロナウイルスと共にある（WITH）の社会を考えて、感染しない、させないボランティア活動を心がけて取り組みましょう。



感染しない！感染させない！

新型コロナウイルスに注意してボランティア活動を！

1 新型コロナウイルス感染対策の基本

新型コロナウイルスの主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。ウイルスを含んだ飛沫や付着したモノとの接触を避ける対策をしましょう。

飛沫感染

ウイルスが混じった感染者の「くしゃみや咳」の飛沫を直接、鼻や口で吸い込むことで感染します。



接触感染

ウイルスを含んだ飛沫が付着したモノ、または感染者がウイルスの付着した手で触れたモノなどを触った手で鼻や口、目などを触ることで感染します。



飛沫対策1 マスクで咳エチケット

口と鼻はしっかりと覆う。飛沫を飛散させない、吸い込まないためにも、人前ではマスクを正しく付けましょう。



飛沫対策2 フェイスシールド&デスクパーテーション

受付や間近での対応は飛沫を顔などにかからないように、ガードしましょう。



接触対策1 こまめに手洗い&消毒

外から帰った時や食事の前、外のモノに触れた時には石鹸で手洗いまたはアルコールなどで消毒をしましょう。



接触対策2 共用部の消毒

ドアノブや机、椅子、リモコン、トイレなどの共有部分はしっかり消毒しましょう。



2 活動時にも3つの密を避けましょう！

活動場所や集合場所などで密閉・密集・密接を避ける工夫をして、集団感染を防ぎましょう。

クラスター対策

密閉空間



換気の悪い部屋は避けましょう

POINT



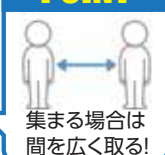
定期的に換気を！

密集場所



狭い部屋や大人数は避けましょう

POINT



集まる場合は間を広く取る！

密接場面



大声や間近での会話を避けましょう

POINT



席などは一つ置きに！

3 活動に応じた対策を！

活動前に様々なことを想定して、対策をとり感染リスクを減らしましょう。

例えば

飲食物の提供時

飲食物を取り扱う人は必ずマスク、手袋着用。参加者に十分な手洗いを。また、大皿での取り分けはやめましょう。



例えば

密な接触は避ける

介助以外の密な接近は避けましょう。会話も少し離れ、大きな声で話さないように注意しましょう。



例えば

体調不良時は参加しない・させない

参加前に検温し37.5℃以上や咳、のど痛など体調不良があった場合は参加しない、させないようにしましょう。



参考：厚生労働省「新型コロナウイルスの予防方法」など



JR杉本町駅で受験生を応援するステンドグラス風アート

みなさまは「将来したいことがわからないなあ」「興味のあることはあるけれど行動できていないなあ」と思ったことはありませんか？私は大学1回生の時、地域分野に興味があると言いながら行動できていない自分が嫌でした。

そこでまず行動してみようと地域系のイベントに参加させていただきました。

その中で自分は「協力すること、一人では作ることができないような一つの大きなものを作ること」が好きだと気づきました。

そして「協力の楽しさや無限の可能性をより多くの方にお伝えしたい！」という思いから、地域連携イベントを企画する学生団体 結丸を立ち上げ、第1弾

多世代で力を合わせて作ったステンドグラス風アートで受験生を応援!!

としてステンドグラス企画を実行いたしました。

「受験生応援」をテーマとした大きなステンドグラス風アートを地域の多世代の方々と制作させていただき、2月から大阪市立大学の最寄り駅である杉本町駅に掲出するという企画です。

たくさんの方々と一緒に一つの作品を作ることに、参加者の方々に「協力」の重要性を再確認していただくという目的の元で実施しました。

そして実際、たくさんの方々による「協力」により実現され、むしろ私たち自身が「協力」の重要性を再確認させていただいたイベントとなりました。

これからも結丸でイベント企画を続けていくことで、協力の可能性をより深く追求していき、自分の本当に興味のあることに近づいていきたいです。



これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。



大阪市立大学 商学部2年生
橋本美沙紀(19歳)

プロフィール

所属:アイセック大阪市立大学委員会、学生団体 結丸、

ライトノベル研究会、アイドルマスター研究会

趣味:絵を描くこと、ツイッター

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先

大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・金沢)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:2020年10月15日発行号(11月号)に掲載希望の場合は8月末まで)



おくばくん

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO249号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2020(令和2)年9月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記

昨年の5月号から今年の4月号まで一年間続けたSDGsの特集を振り返り、改めてボランティア団体(以下団体)の活動が多様でありSDGsの様々な目標に絡んでいることに気づかされました。もちろん、COMVOで紹介した団体以外にも、SDGsの目標に絡んだすばらしい活動をされている団体は沢山あります。

ところが、そんな団体の活動に水を差すことになったのが、今、世界を席巻している新型コロナです。団体の活動を自粛に追いやるばかりか、多くの国で貧富の差を広げたり、感染の恐れによる差別をも助長しています。せっかく193か国の同意で始まったSDGs。新型コロナに負けることなく、これからもSDGsの理念がボランティア団体の活動に生き続けていくことを期待しながら、編集作業を終えました。

(カナ)

COMVOのバックナンバー
電子BOOK版COMVO
みてね!



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		表4	本文
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

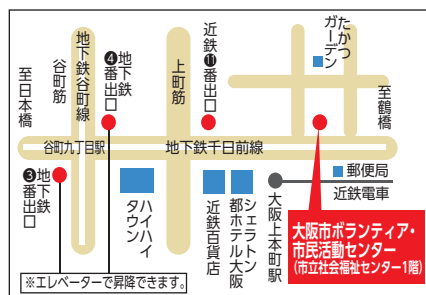
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間: 午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日: 日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日: 2020年8月15日(毎月15日発行 年10回)
- 発行部数: 40,000部 ●制作協力: 商工印刷株式会社 ●点訳協力: NPO法人ぽこ・あ・ぽこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)・阪神電車(梅田駅)・大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)・各区在宅サービスセンター(区社協)・大阪市役所・区役所・区民センター・クレオ大阪・大阪市内の各区図書館・大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館・大阪市商店会総連盟加盟店・大阪シティ信用金庫府内の店舗など

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元子どもたちの明るい笑顔を力にして
私たちはこれからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083